

階段 (緑のガレージD&S用)

取付説明書

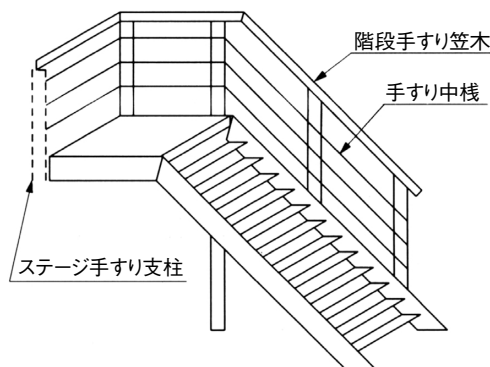
- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■施工前の注意事項

- この商品は、「緑のガレージD&S」(別紙取付説明書参照)のオプションです。
- この組付け作業は、「緑のガレージD&S」の側桁カバー組付け完了後に行なってください。
- 階段の手すり笠木および中棧は、ステージ手すり支柱(別紙「ステージ手すり」取付説明書参照)と連結されます。

＜現場加工について＞

- 階段手すり笠木および踏板の木材の切断加工があります。



■梱包明細書

①階段柱セット

名 称	員 数
階段柱A L=1615 [2115]	1
階段柱B L=1253	1
階段柱C L=4197 [4697]	1
階段柱D L=1205	1

②階段桁セット

名 称	員 数
階段桁(右)	1
階段桁(左)	1

③階段踊場セット

名 称	員 数
踊場桁(右)	1
踊場桁(左)	1
踊場桁(後)	1
踊場桁(中)	1
階段方杖	1
踊場桁取付金具	6
踊場キャップ	2
階段方杖固定金具	1
部品組付ネジ $\phi 4 \times 16$ ナベピラス	45
踊場踏板組付ネジ $\phi 4 \times 50$ サラピラス	35

④アルミ踏板セット

名 称	員 数	
	12段分	3段分
階段踏板	24	6
階段踏板金具	—	6
金具組付ネジ1 $\phi 4 \times 16$ ナベピラス	—	15 (3)
金具組付ネジ2 $\phi 4 \times 19$ サラピラス	—	15 (3)
踏板(アルミ)固定ネジ $\phi 4 \times 20$ サラ2種 (G=5)	—	24
踏板(木材)固定ネジ $\phi 4.1 \times 32$ 丸木	—	15 (3)

⑤階段手すり笠木セット

名 称	員 数	
	傾斜用	踊場用
階段手すり笠木1 L=3500	1	—
階段手すり笠木2 L=2000	—	1
踊場踏板(端部用) L=816	1	—

⑥階段手すり中棧セット

名 称	員 数	
	傾斜用	踊場用
手すり中棧1 L=3500	2	—
手すり中棧2 L=597	—	3
手すり中棧3 L=886	—	3
手すり中棧キャップ2	—	12
キャップ組付ネジ $\phi 4 \times 16$ ナベピラス	—	24
中棧組付ネジ $\phi 4 \times 20$ サラ2種 (G=5)	—	24

⑦階段部品セット

名 称	員 数
階段・本体連結金具	2
階段桁・踊場桁連結金具1	2
階段桁・踊場桁連結金具2	2
階段踏板金具	24
手すり中棧キャップ1	5
笠木固定金具A	2
笠木固定金具B	1
笠木固定金具2	1
笠木固定金具3	1
木口カバー	1
階段手すり支柱固定金具1	2
階段手すり支柱固定金具2	1
階段手すり支柱固定金具3	4
組付ネジ1 $\phi 4 \times 16$ ナベピラス	157 (15)
組付ネジ2 $\phi 4 \times 19$ サラピラス	60 (8)
組付ネジ3 $\phi 4 \times 20$ サラ2種 (G=5)	100 (4)
組付ネジ4 $\phi 4.1 \times 32$ 丸木	72 (10)
中棧キャップ組付ネジ $\phi 4 \times 20$ ナベ2種 (G=5)	10
木口カバー取付ネジ $\phi 4.1 \times 32$ サラ木	2
アンカー棒 $\phi 9$ L=300	3
取付説明書	1

階段踏板用部材

名 称
レギュラーデッキセット(1) L=1200 (3枚入)
レギュラーデッキセット(2) L=1800 (3枚入)

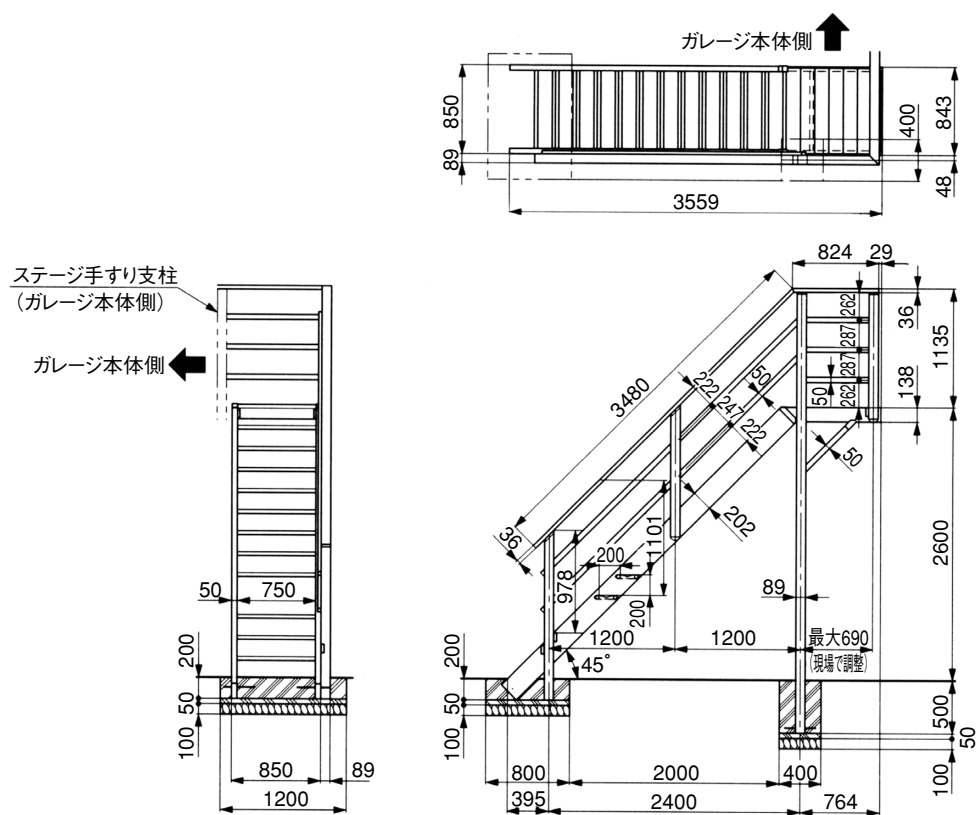
踊場B(ラチス)タイプ用部材

名 称
ステージ笠木(2スパン) L=2700
下棧 L=1111
ラチスパネル(T-12)
下棧組付部品
部品固定ネジ $\phi 4 \times 16$ ナベピラス
下棧組付ネジ $\phi 5 \times 30$ サラ3種

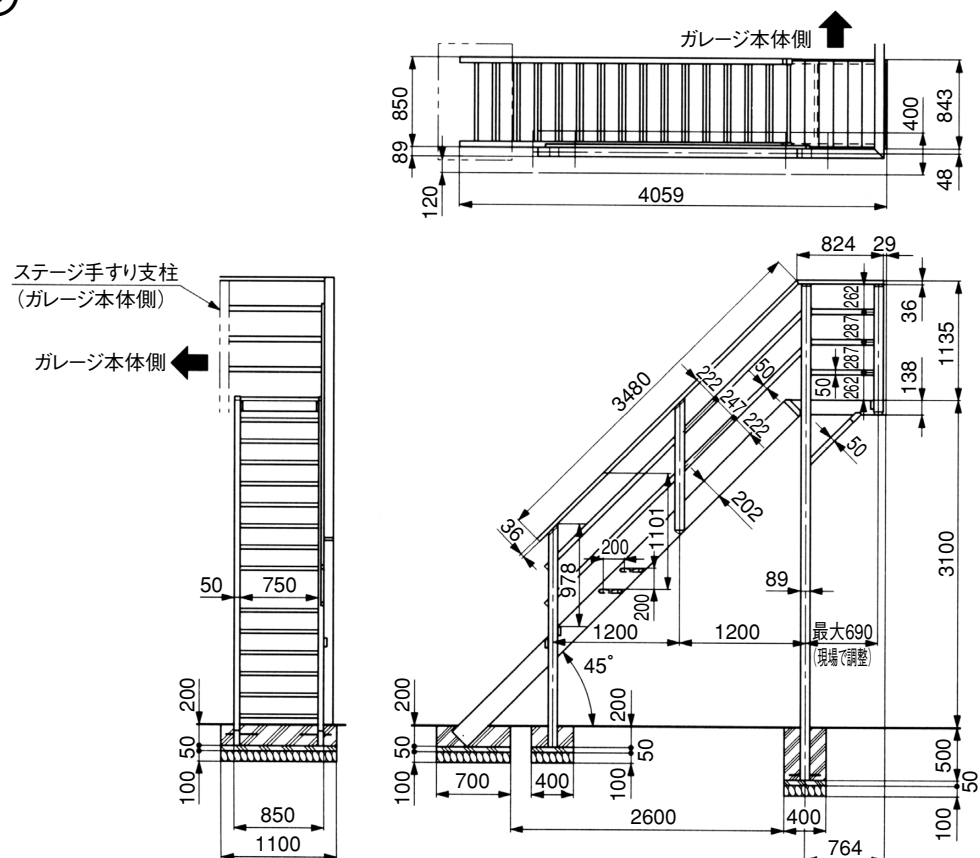
※[]はロング用、()員数は予備ネジ数です。

1. 基本寸法図

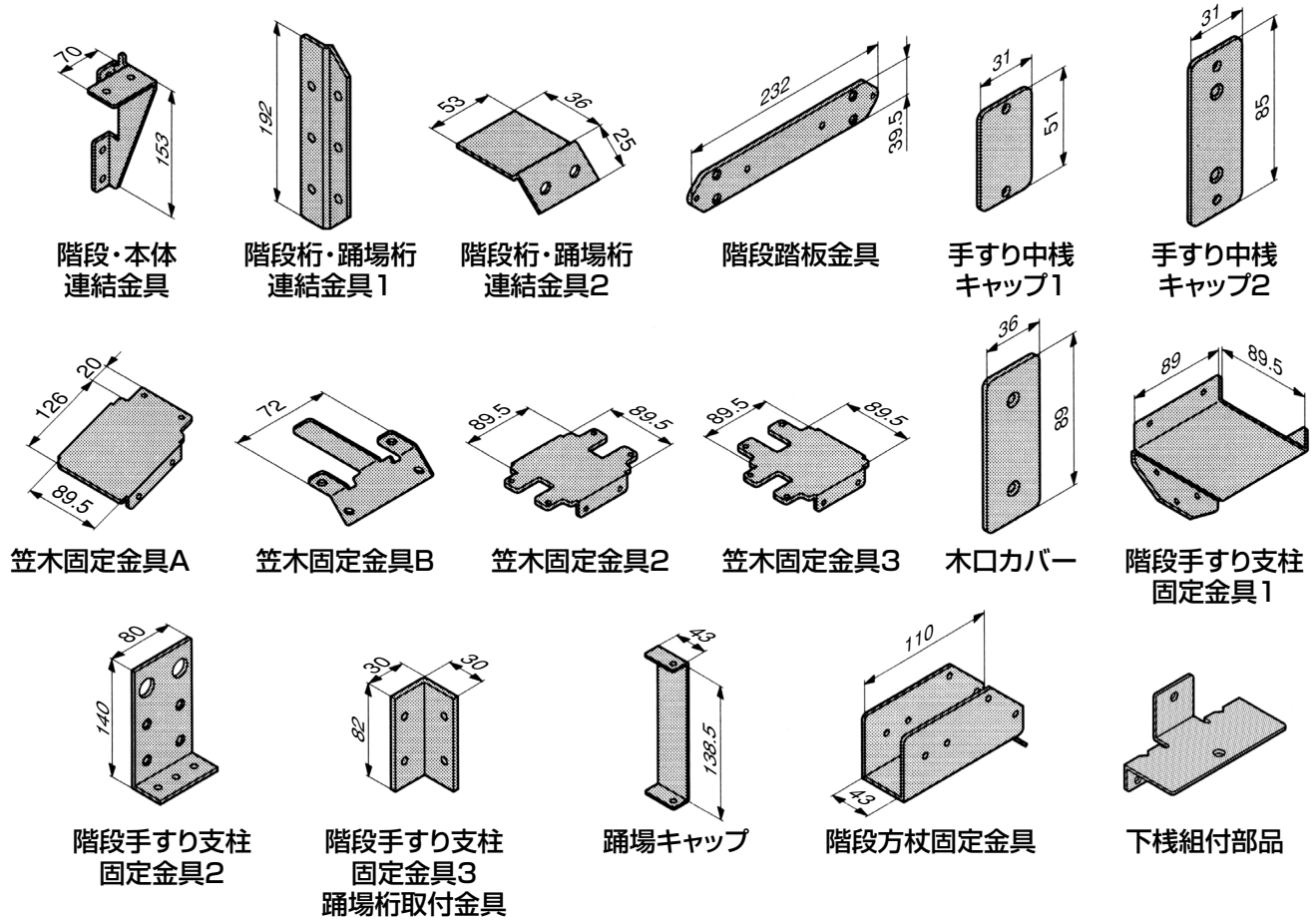
1-1 標準



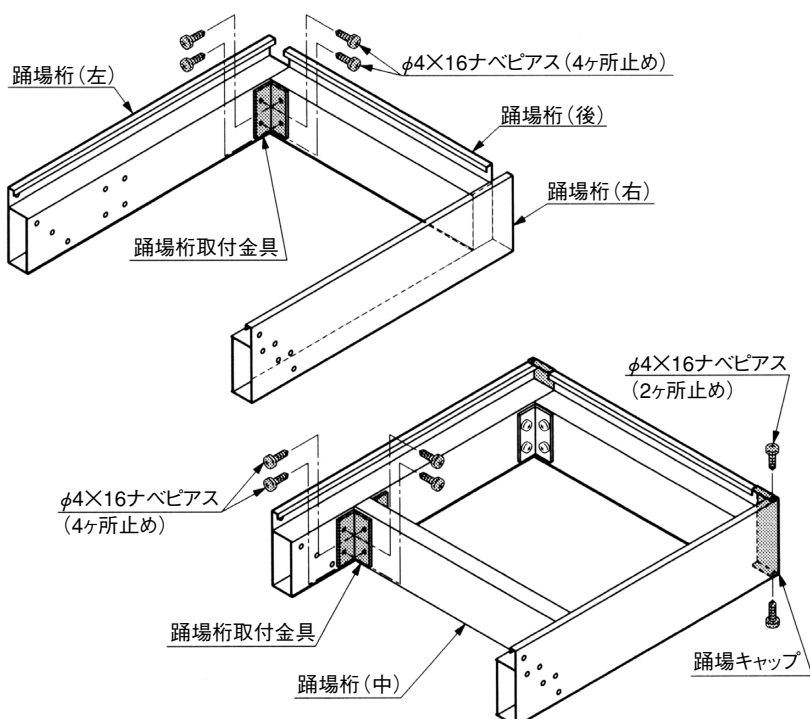
1-2 ロング



2. 組付部品類



3. 踊場桁の組付け

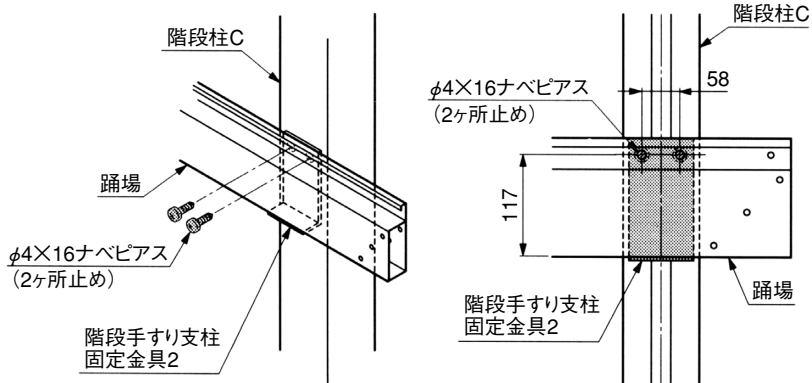
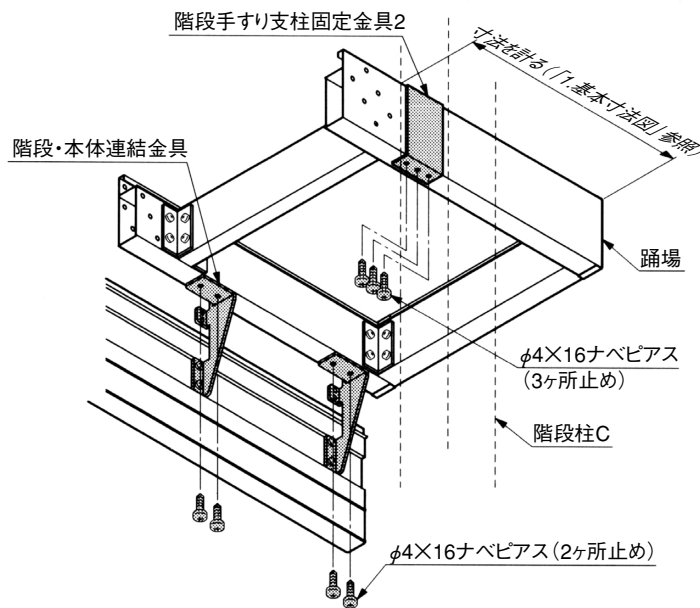
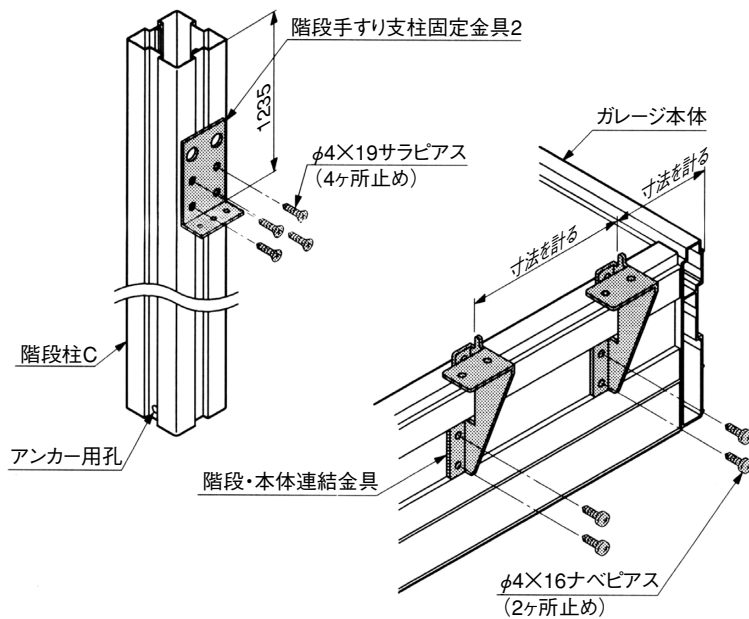


① 踊場桁(右)(左)(後)を踊場桁取付金具で組付けてください。

② 踊場桁(中)を踊場桁取付金具で組付けてください。

③ 踊場桁キャップを組付けてください。

4. 踊場の組付け



- ① 左図の位置に階段手すり支柱固定金具2を組付けてください。

<注 意>

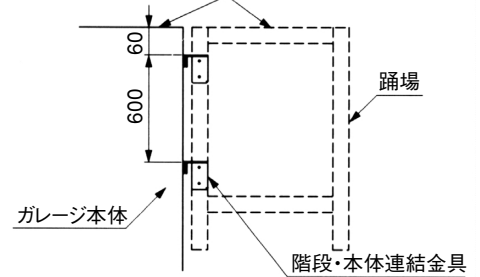
- 柱の向きに注意してください。

- ② ガレージ本体と踊場をそろえる場合は、A図寸法を参考に階段・本体連結金具を組付けてください。

<注 意>

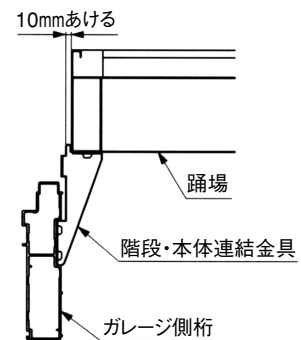
- ガレージ本体と踊場がずれる場合は、金具の取付寸法を調整してください。

ガレージ本体と合わせる場合



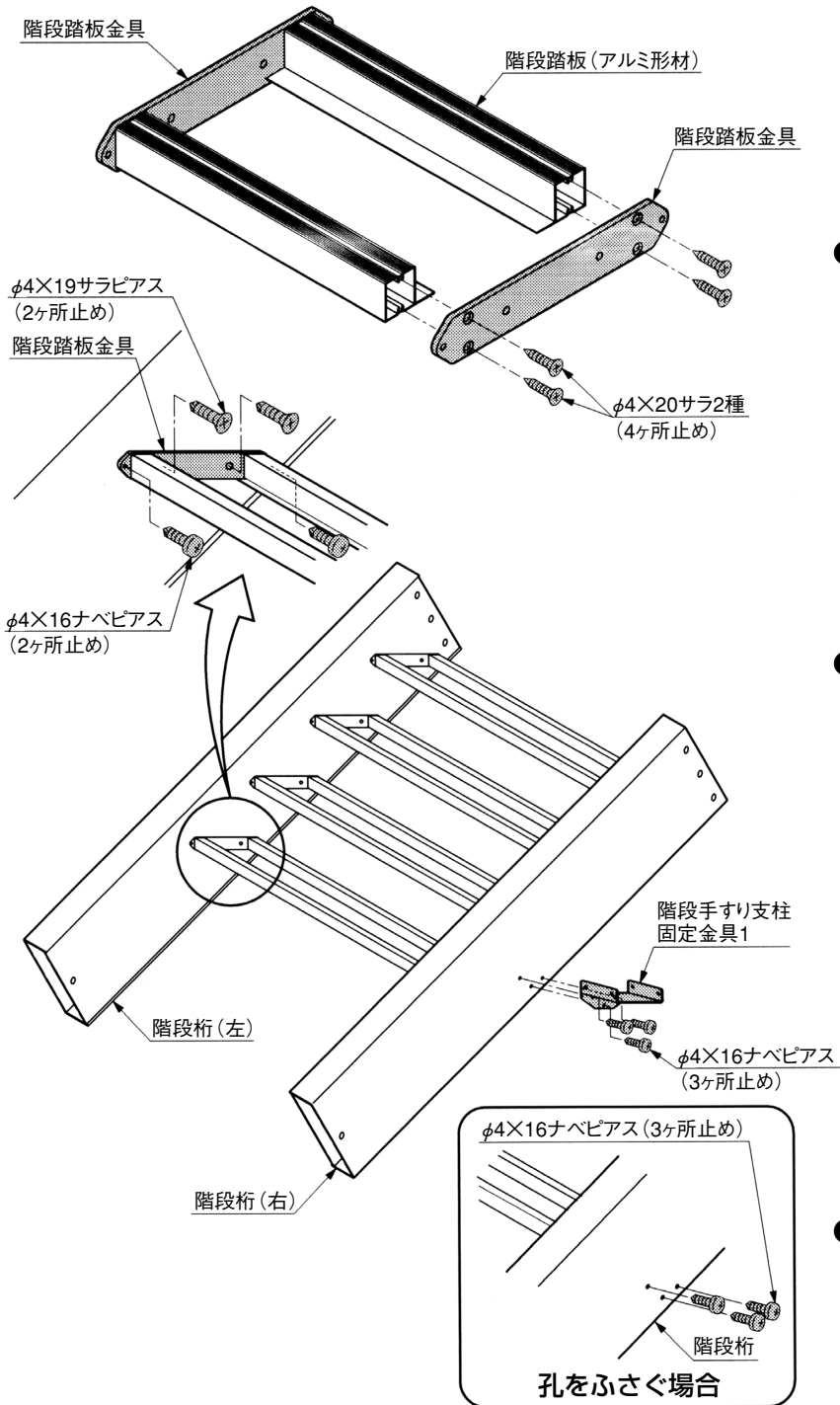
A図

- ③ 階段柱Cを立て、踊場を組付けてください。



- ④ 踊場の内側から階段柱Cを固定してください。

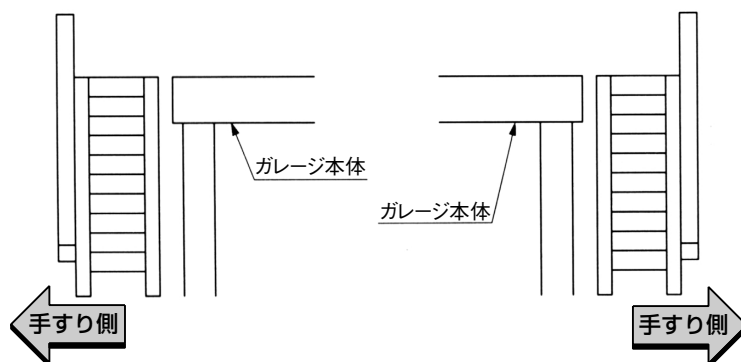
5. 階段踏板 (アルミ形材) の組付け



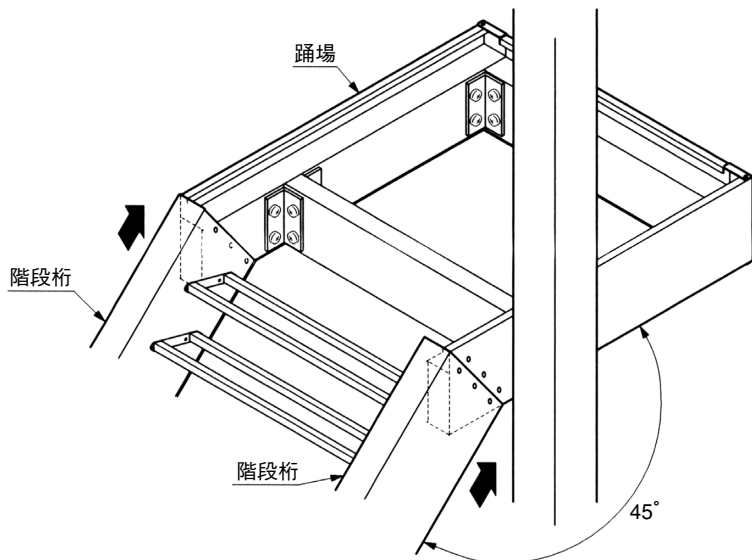
① 階段踏板 (アルミ形材) と階段踏板金具を、必要ステップ数だけ組付けてください。

② 階段桁に階段踏板金具を組付けてください。

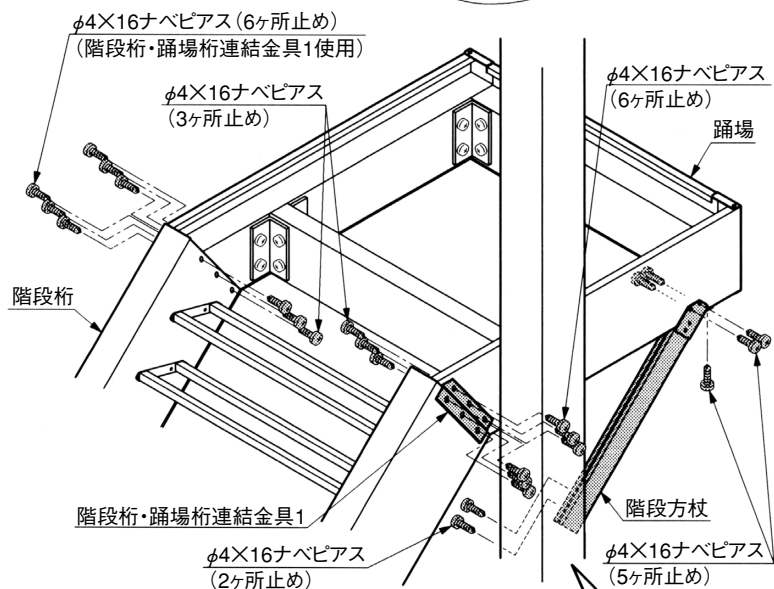
③ 手すり側の階段桁に階段手すり支柱固定金具1を組付け、反対の階段桁には孔ふさぎネジを打ってください。



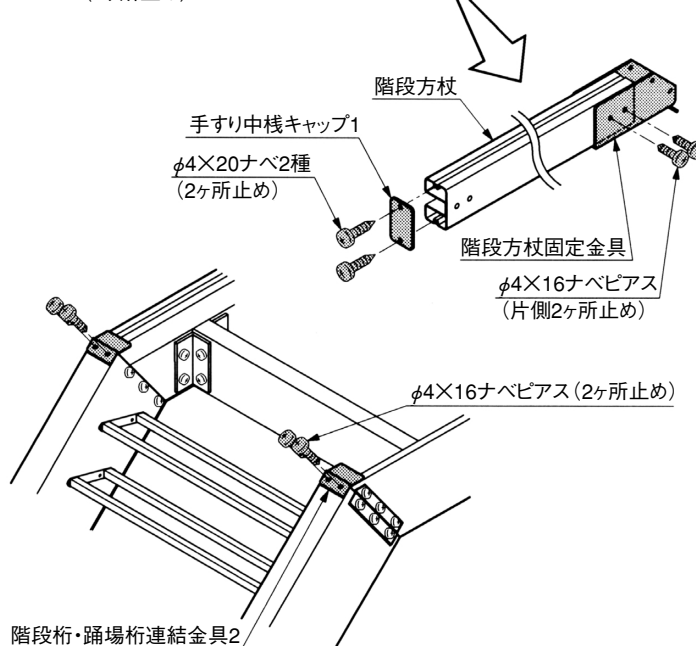
6. 階段の組立て



- ① 階段桁を踊場に差込み、角度を調整してください。

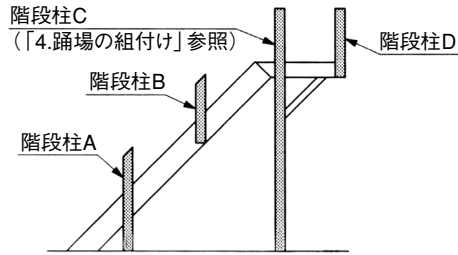


- ② 階段桁と踊場を固定し(階段桁の外側は階段桁・踊場桁連結金具1を使用し、内側はネジのみを使用)、階段方杖を組付けてください。

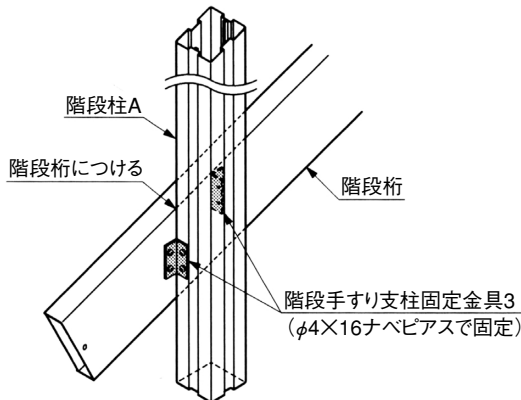


- ③ 階段桁・踊場桁連結金具2を組付けてください。

7. 階段柱の組付け

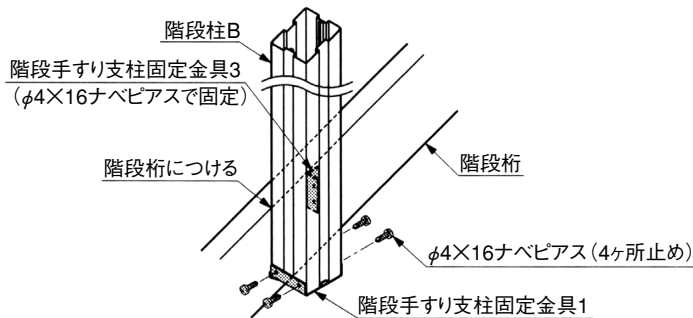


7-1 階段柱Aの組付け



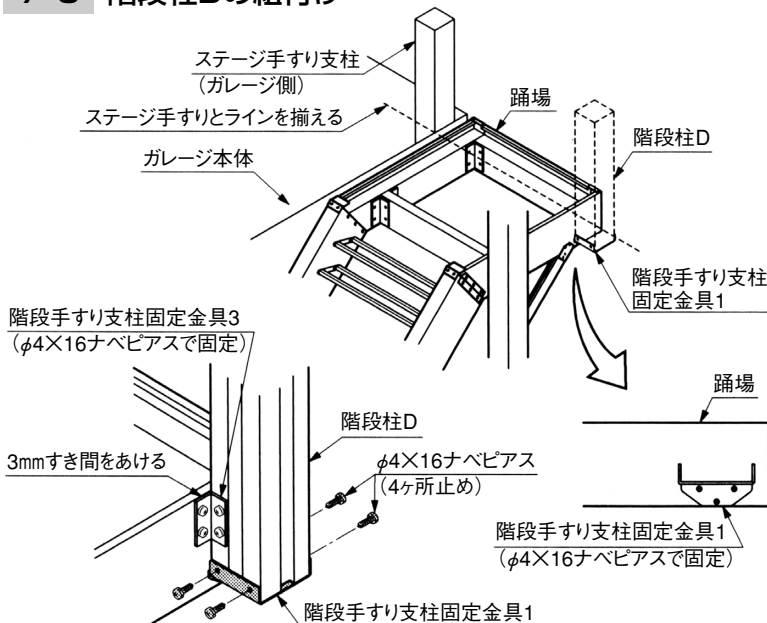
- ① 「1.基本寸法図」を参考に、階段柱Aの位置および垂直を計り固定してください。

7-2 階段柱Bの組付け



- ① 階段手すり支柱固定金具1に階段柱Bを乗せ、柱の垂直を計り固定してください。
- ② 階段手すり支柱固定金具3で階段柱Bを固定してください。

7-3 階段柱Dの組付け



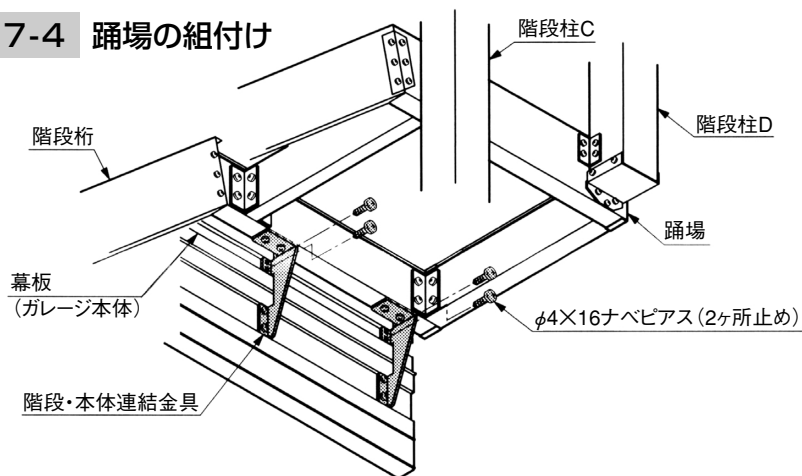
- ① ガレージ側のステージ手すり支柱のラインに合わせて、階段手すり支柱固定金具1を取付けてください。
- ② 階段柱Dを階段手すり支柱固定金具1に乗せ、柱の垂直を計り固定してください。

<注 意>

- 踊場と階段柱Dの間に、3mmのすき間をあけてください。
- ③ 階段手すり支柱固定金具3で階段柱Dを固定してください。

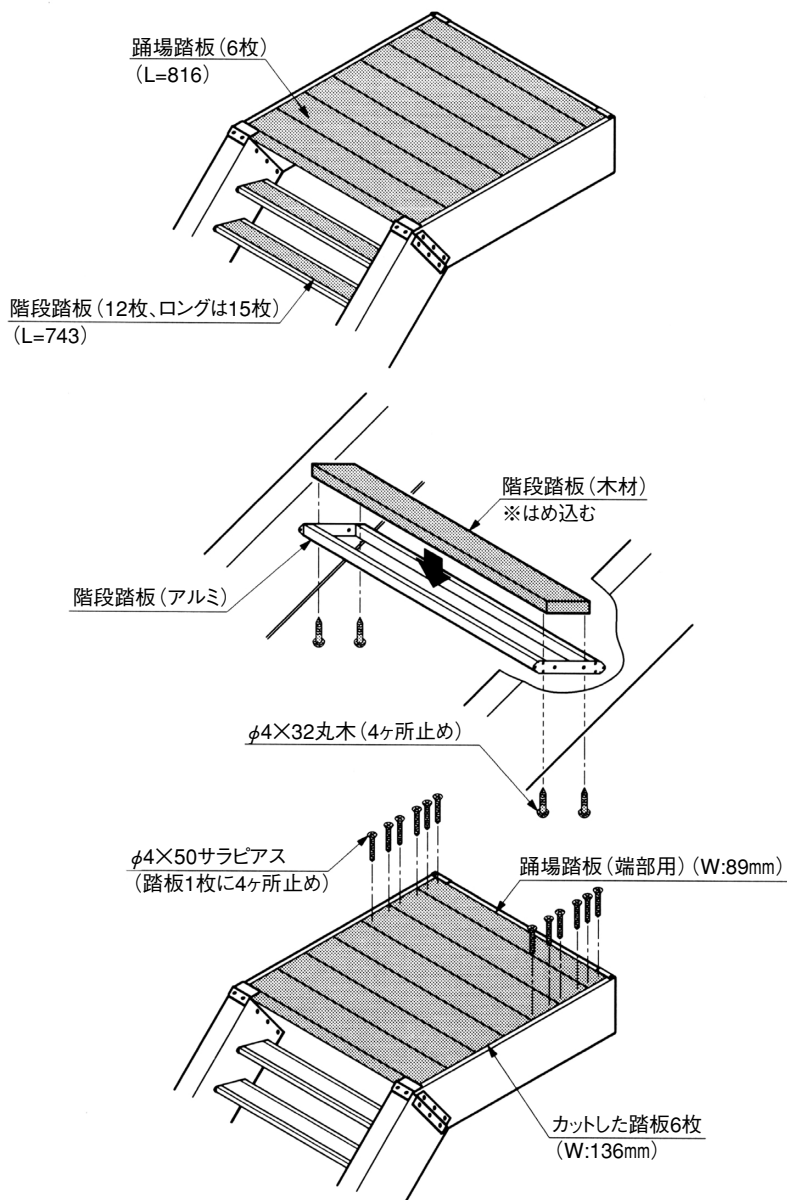
7. つづき

7-4 踊場の組付け



- ① ガレージ本体の幕板に、踊場・本体連結金具を固定してください。

8. 階段踏板、踊場踏板(木材)の組付け



- ① レギュラーデッキセットから各踏板を、必要数だけカットしてください。

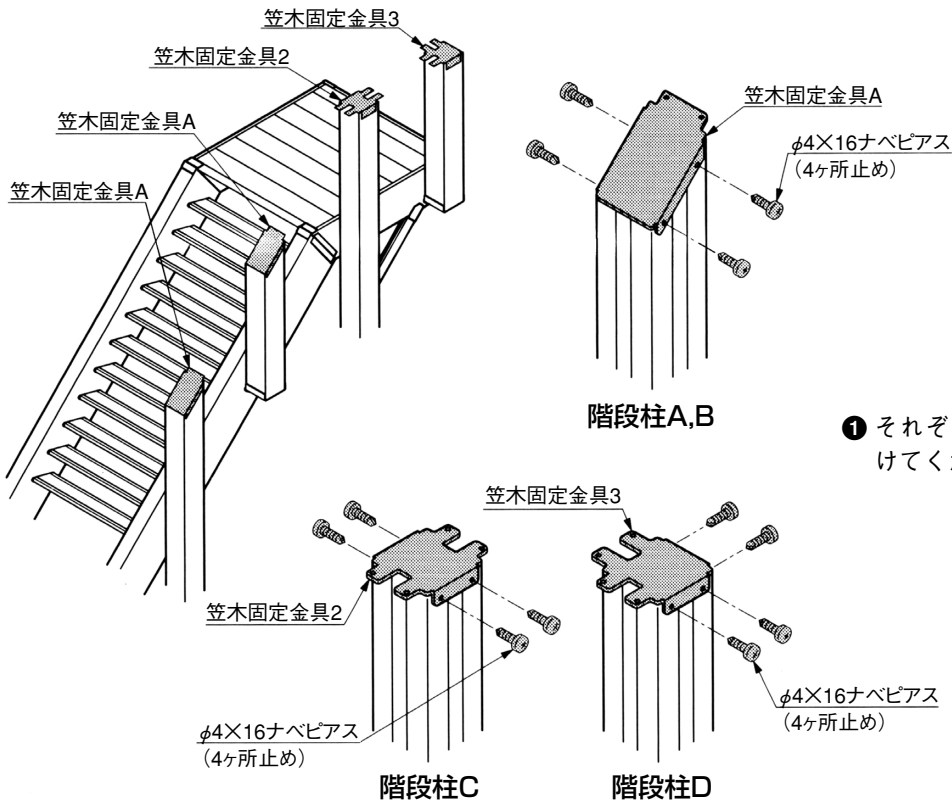
- ② カットした踏板を階段踏板(アルミ)の中にはめ込み、下から丸木ネジで固定してください。

- ③ カットした踊場踏板(6枚)と踊場踏板(端部用)を踊場に乘せ、固定してください。

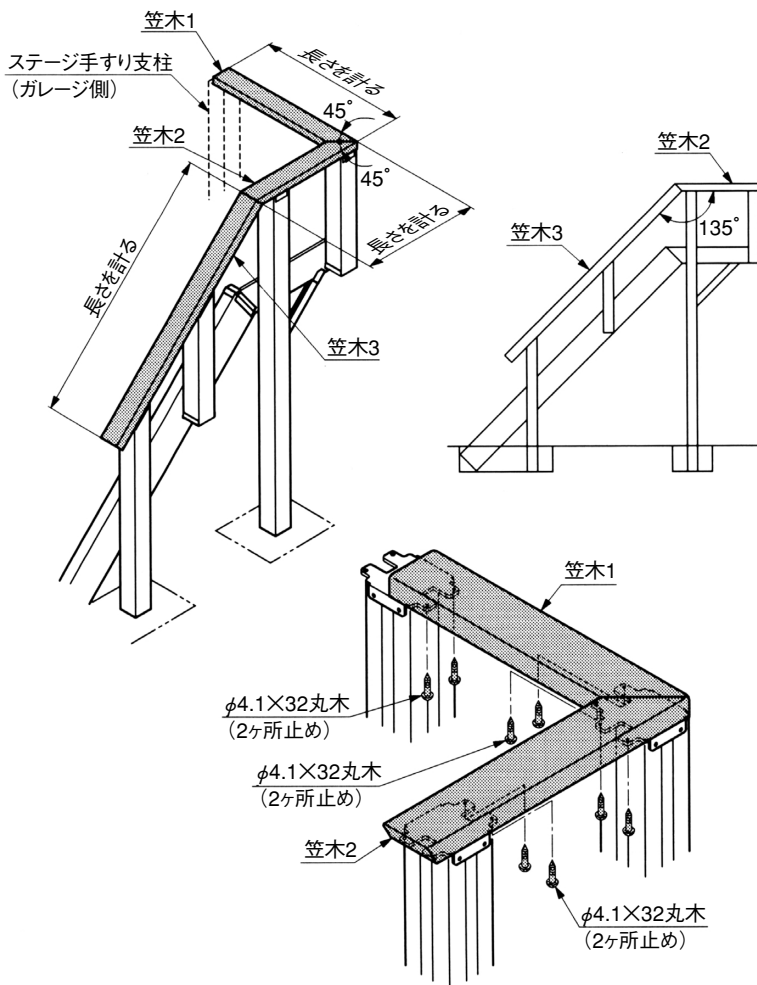
<注 意>

- ネジが打ちにくい場合は、下孔(φ3.5程度)をあけてください。

9. 階段手すり笠木の組付け



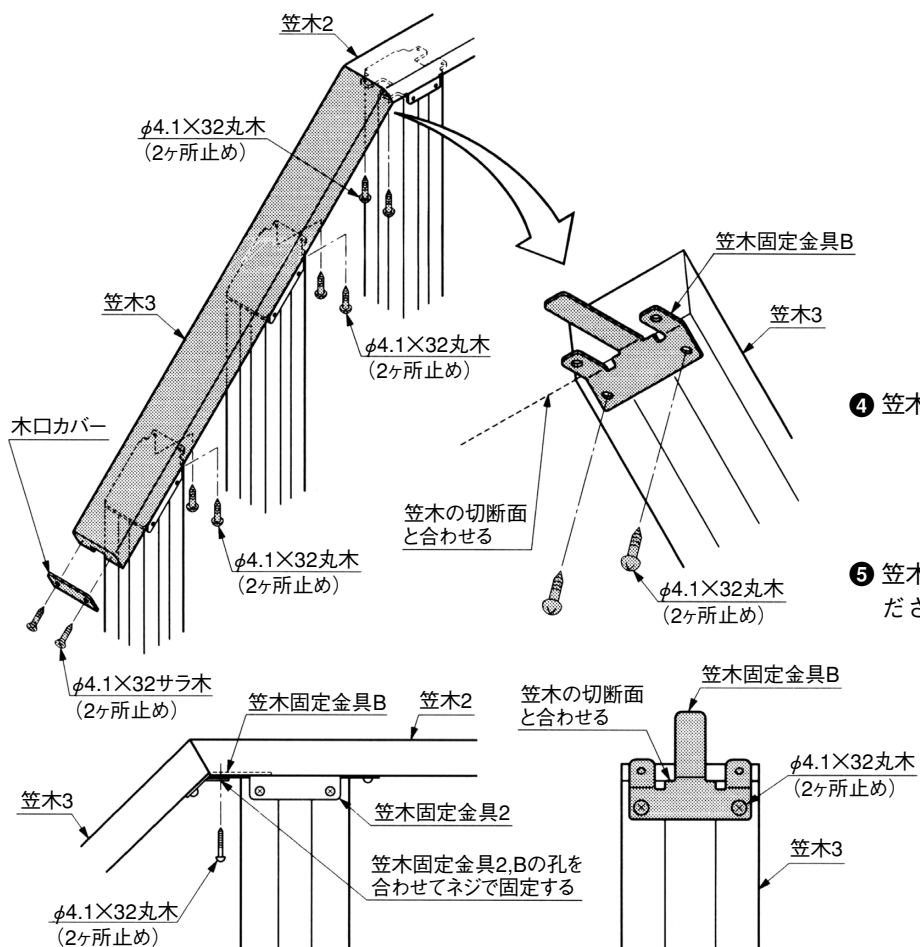
① それぞれの支柱に、笠木固定金具を組付けてください。



② 左図および「1.基本寸法図」を参照して、笠木の切断加工を行なってください。

③ 笠木1と笠木2を組付けてください。

9. つづき

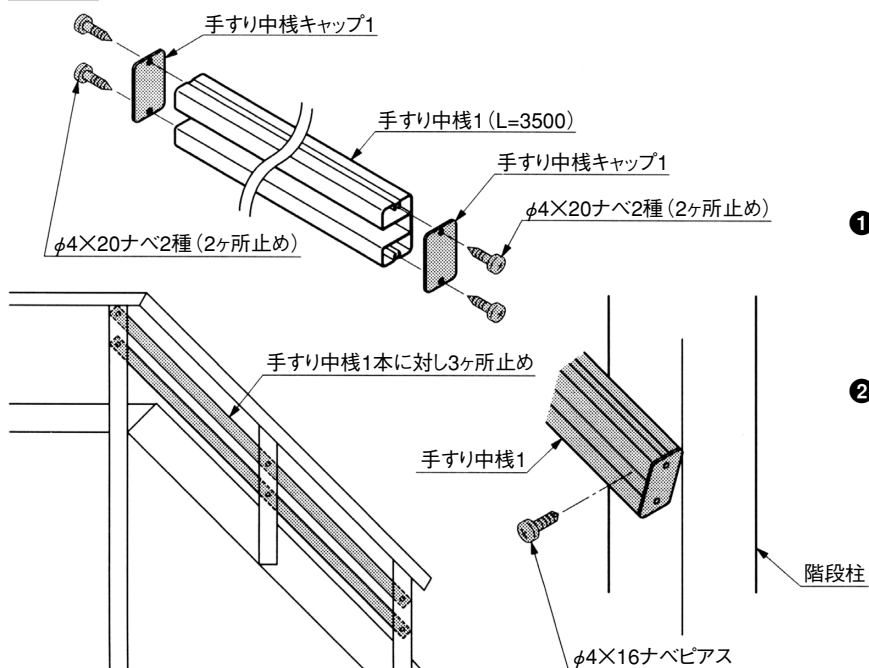


④ 笠木3に笠木固定金具Bを組付けてください。

⑤ 笠木3を組付け、木口カバーを組付けてください。

10. 階段手すり中棧の組付け

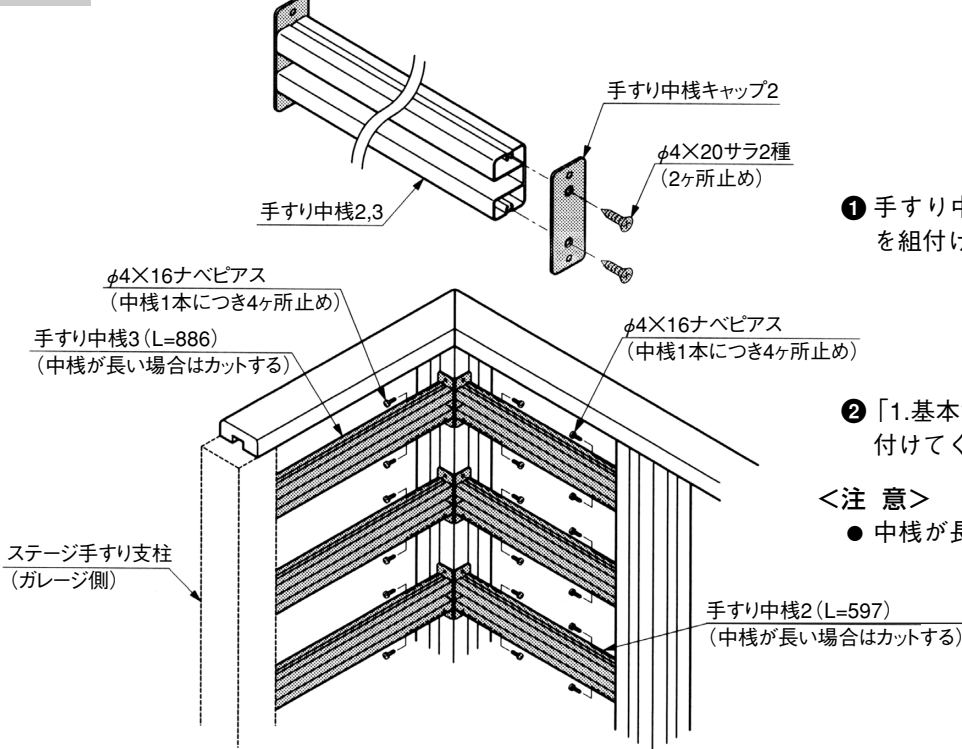
10-1 傾斜部の場合



① 手すり中棧1に手すり中棧キャップ1を組付けてください。

② 「1.基本寸法図」を参考に、手すり中棧1を組付けてください。

10-2 踊場部の場合



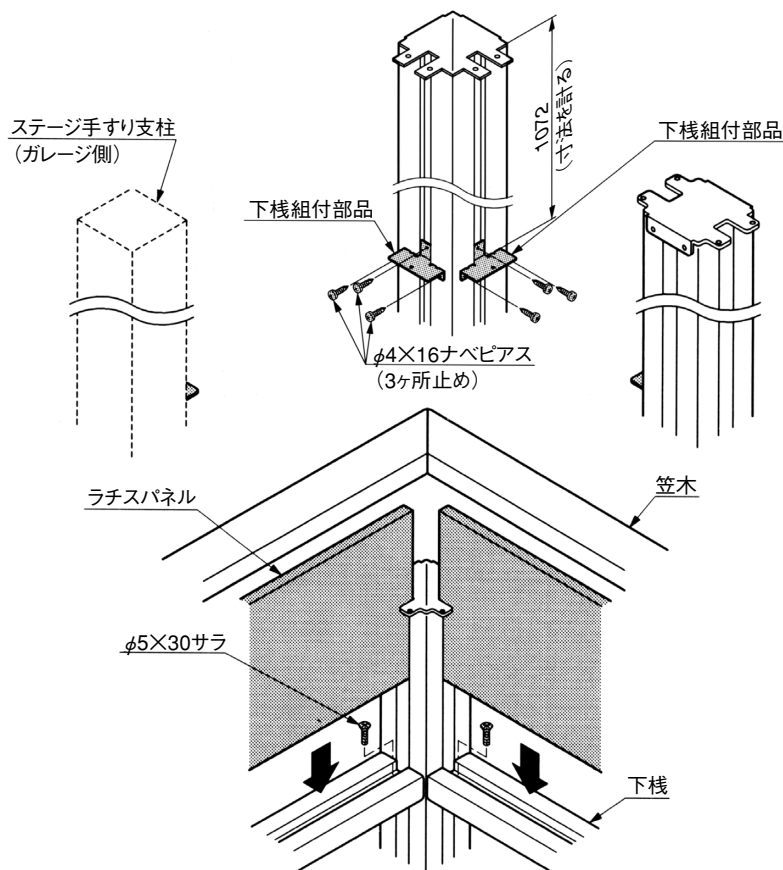
- ① 手すり中棧2と3に手すり中棧キャップ2を組付けてください。

- ② 「1.基本寸法図」を参考に、手すり中棧を組付けてください。

<注 意>

- 中棧が長い場合は、カットしてください。

11. ラチスパネルの取付け (踊場部)

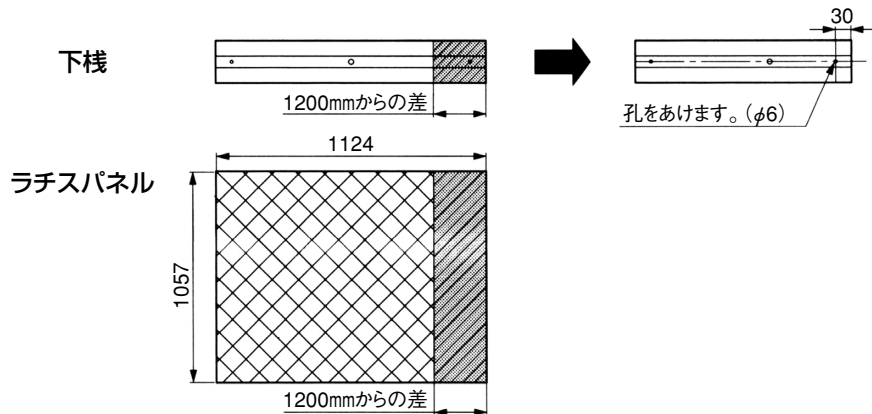


- ① 踊場部にラチスパネルを取付ける場合は、ラチスパネルが入る柱に下棧組付部品を組付けてください。

- ② 柱ピッチを計り、下棧およびラチスパネルをカットしてください。

- ③ 下棧を組付け、ラチスパネルを柱および下棧の溝にはめ込み、笠木を組付けてください。

11. つづき

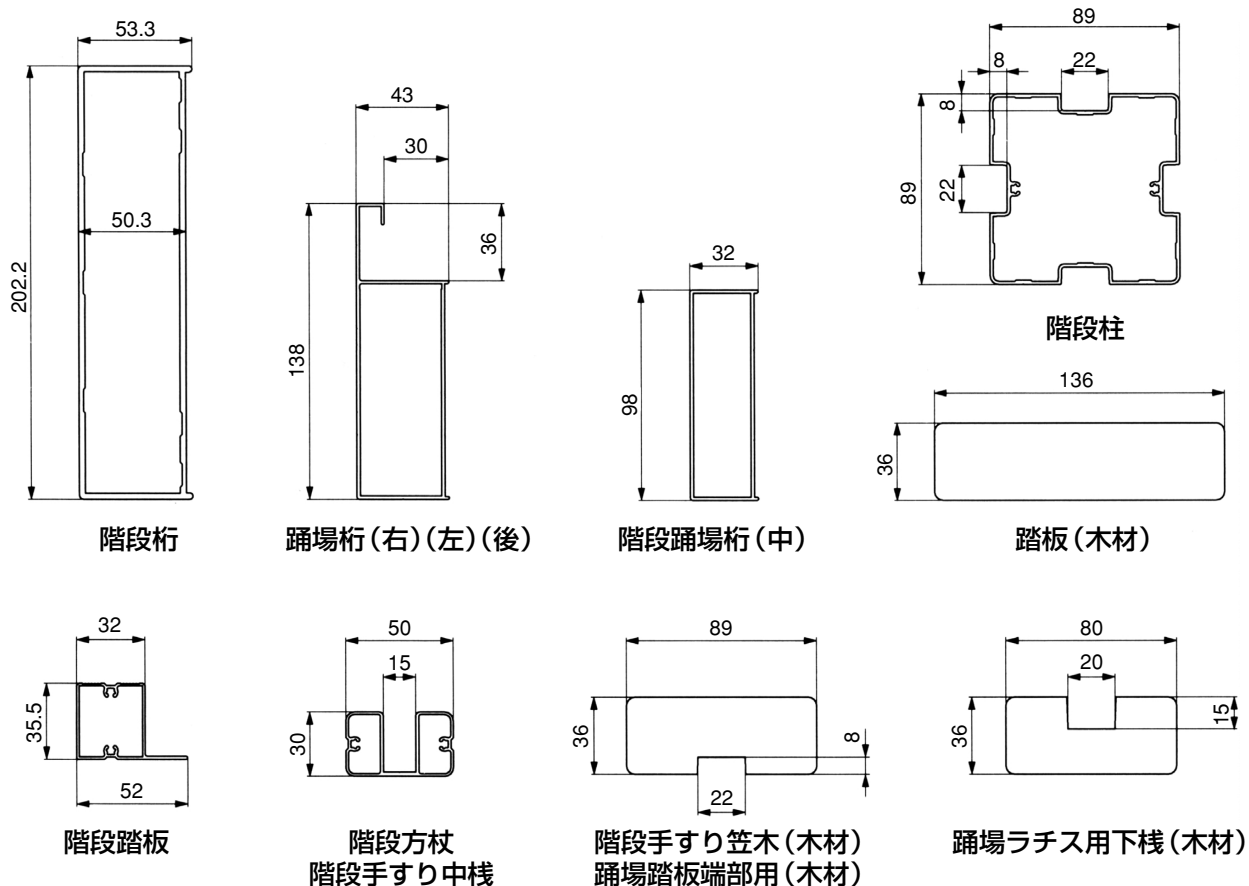


下棧・ラチスパネルのカット方法

<注 意>

- 下棧およびラチスパネルは、柱ピッチ=1200用でカットされています。現場のピッチを計り、1200mmからの差分だけカットしてください。

12. 部材断面図



取説コード

G017

200002A
200108B_1007